

Table with columns for race number, horse name, jockey, and performance data. Includes race 16.15 and race 17.15.

見解 4歳以上馬にとっては上半期の総決算。ジンギは昨年暮れの頂上決戦、園田金盃を制し、年明けの白鷺賞も圧勝。名古屋大賞典はさすがに相手が強かったが、それでも中央勢の上位独占を妨げられ、後続の地方勢には大差。今や地元同士なら負けられない立場。エイシンニシバも今年に入って早くも重賞2勝。年齢的な衰えを微塵も感じさせない。もっとも金盃が完敗の②着だけに逆転まではどうか。展開からの魅力はドライヴナイト。3角過ぎまで単騎で行けるような粘り込みの可能性が。他では好調コスモバレットの食い込みを警戒したい。
○ジンギ(気性面成長)
橋本師——前走レース直後は少し疲れたような雰囲気だったが、翌日には直ぐに回復していた。調整は順調に行えているし、最終追い切りの動きも良好、仕上がりは問題ないよ。最近では以前ほどゲートで気の悪い面を出さなくなってきたので、その分で発馬も安定。少しずつ気性も大人になってきたように感じるね。

11R 園田 7→5 7→3 5→3 7→8
馬単 7→1 7→10 5→8
3連単 75 75 75 38 38 110
フォーメーション 36点 (1着) (2着) (3着)
ポイント\*\*\* 名古屋大賞典は④着に敗れたが、初の他場遠征競馬、しかも強豪JRA勢相手だったことを思えば立派とも言える内容。上半期の最大目標と公言していた今回の競走に向け、この中間も調整は万全。また訪れるであろう高みへの挑戦まで、地元馬相手には負けられない。
○エイシンニシバ(新鮮さキープ)
橋本師——反応のズバさは多少出てきているが、それでも今年は負けていないし、良い競馬を続けているからね。この中間も近走同様フレッシュさを保つイメージでシッカリ間隔を開けての調整。追い切りの動きや気配も良かったので引き続き好勝負が期待できそうだ。

ポイント\*\*\* 今年には新春賞、はぐれ大賞典を立て続けに制覇。前走の勝利で兵庫所属馬重賞勝利数歴代1位の大記録も達成。昨年には年間2勝にとどまっていたが、それを越えてきそうなハイペース。8歳馬の古豪だが、勢いはまだまだ衰え知らずだ。
○ドライヴナイト(前付けで反撃)
新子師——前走のように出遅れて後ろからになると味が出ない。バテない馬だから距離は大丈夫だし、発馬を決めて前々で流れに乗ればここでも好勝負可能と見ている。調子も高いレベルで安定しているよ。
ポイント\*\*\* これまで7勝のほとんどが逃げ、もしくは先行。それだけに前走のスタート出遅れは致命的な事象だったのだが、それでも小差③着とまとめたのだから逆に調子の良さを窺わせた。園田金盃では②着馬と僅差の④着。得意の先行競馬なら再度上位圏突入十分。
○コスモバレット(自信に繋がりに)
石橋師——前走で負けはしたが、

# チーフTM 北防敦 DREAM

2020年度代表馬に輝いたジンギは言わずと知れた兵庫最強馬。5歳初戦となった1月白鷺賞も圧巻だったし、その後の初グレード競走でもJRA馬2頭を負かしての地方馬最先着。この先どこまで強くなるのか楽しみばかり。

枠馬番	馬名	展情調	消取消除除外止中止取走取止	園園園園園園園園園園	ファクター総合評価	クラス成績
1	メイブル	△△	①	②③		△ 1 1 1 0
2	サトノグラ	△○	⑤③	⑦③		0 0 2 2
3	ドライヴナ	◎△△◎	③			△ 1 0 1 1
4	ロケットビ		⑤⑥⑨	⑩⑨⑦⑨		0 0 0 0
5	エイシンニ	△◎	①			◎ 8 8 2 7
6	リリーマイ		⑧	⑨		0 0 0 0
7	ジンギ	○○△	①			○ 6 3 0 0
8	コスモバレ	△△◎△	①			▲ 3 2 0 4
9	サーージュ		⑨③⑧	⑤⑦⑦⑥		0 0 1 8
10	マイフォル					2 2 1 8

本紙TM	北防	川口	松原	中村	宮垣	中司
⑦	⑤	⑦	⑤	⑦	⑤	⑦
⑦	③	⑦	⑧	⑦	③	⑦
⑤	③	⑤	⑧	⑤	③	⑤
⑦	⑧	⑦	①	⑦	⑧	⑦
⑦	⑩	⑦	③	⑦	①	⑦
⑦	①	⑦	⑩	⑦	⑩	⑦

エイシンニシパとあれだけの競馬ができたことは今後へ向けての自信には繋がった。はがくれから少し間隔は開いたが、ここを目標に乗り込みは順調に消化できているし、追い切りに跨った鴨宮Jによれば、前回よりも良い感触だったとのこと。ここもどこまでやれるか楽しみだよ。

ポイント… はがくれ大賞典は差しに回る展開になりながらも最後しぶとく詰め寄り②着。これまでA1条件での好走は先行できた際に限られていただけに、負けたとはいえ、内容的には大きな前進と言える。地力強化が顕著な今なら一線級が揃った舞台でも侮れない存在。

ポイント… はがくれ大賞典は差しに回る展開になりながらも最後しぶとく詰め寄り②着。これまでA1条件での好走は先行できた際に限られていただけに、負けたとはいえ、内容的には大きな前進と言える。地力強化が顕著な今なら一線級が揃った舞台でも侮れない存在。

ポイント… 気持の変化を求めて前走は連闘策に打って出るも、結果は前々走と同じく直線集中力を欠き③着。3走前の佐賀記念では勝ち馬のレコードラップに前半からついて行きながら地方馬最先着と、潜在能力の高さは既に証明済み。気持ちがうまく噛み合うかどうか、今回も自分自身との戦いになりそう。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

## レース展開予想

ペース逃げ③ 好位⑤⑦①  
S 中位⑧⑨⑩② 後方⑥④  
絶対的な逃げ馬は不在。五分のスタートならドライヴナイトが主導権か。2番手にエイシンニシパ、これをマークする形でジンギ、そしてメイブルブラザー、サーージュ、コスモバレットがつづく。前半はスローペースだが、2週目向正面でジンギにうながされる形でエイシンがスパート。これにドライヴも抵抗してペースアップ。後続はここで置かれると間に合わなくなる。

ポイント… スローペースの決め手勝負を非常に得意としており、型にハマった際の爆発力は相当。現に昨年2月にはその形で昨年の年代表馬ジンギをも完封している。約7カ月ぶりの実戦という点を差し引いても一発の警戒は必要だろう。

ポイント… 転入当初は道中引っ掛かり気味の追走になっていたが、使いつつ園田のペースにも慣れてきたようで、近2走はその面もマシに。JRA在籍時の4勝は1800~2000戦であり、今回の距離延長はむしろ望むところ。脚の使いどころがうまくハマれば上位進出も。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

馬複予測オッズ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	235.2	23	133.8	35	11.6	48	176.7	68	139.5	
2	76.8	24	883.4	36	227.8	49	※	69	※	
3	507.0	25	35.6	37	11.1	410	380.8	610	300.7	
4	20.4	26	697.4	38	26.8	56	60.6	78	6.8	
5	400.3	27	33.9	39	288.5	57	2.9	79	73.1	
6	19.5	28	82.0	310	57.7	58	7.1	710	14.6	
7	47.0	29	883.4	45	76.8	59	76.8	89	176.7	
8	507.0	210	176.7	46	※	510	15.4	810	35.3	
9	101.4	24	288.5	47	73.1	67	57.7	910	380.8	

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。

ポイント… 前走は着順の印象ほど離されておらず、直線に向けてからの伸びに一步前進が見られた。ただ、名古屋在籍時に二度重賞に挑戦しているのだが、結果はともに大敗。気配は上向きとはいえ、今回の舞台では少々荷が重いように感じる。